

## 体育大会の感想②（生徒の日記などから 1・2年生）

私が、今年の体育大会で感動したことは、2つあります。

1つめは、長縄跳びです。男子は予行練習の時に70回を超えることができませんでした。ですが、本番では70回を超えることができました。みんなが一つになったからだと思います。とても嬉しかったです。

2つめは、台風の日です。予行練習では、同着で、どうなるか心配でした。結果は2組に負けてしまいましたが、最後までみんなで走っていたので、悔いはあまりありませんでした。

クラスみんなが一つになった、とてもいい体育大会でした。

私は、団リーダーとして皆をまとめていく立場で、沢山悩んだこともありました。なかなかうまくいかなかったり、皆の気持ちが悪くそうなる時があったりして、自信が持てなくなった時もありました。そんな時、皆が、練習中に声かけをしていたり、自分たちで作ったりしているのを見て、自分も頑張ろうと思えました。

皆で作っていったおかげで、台風の日でも勝つことができ、3年生に優勝をプレゼントすることができました。

練習中、不安になって辛いこともあったけど、皆がいてくれたから頑張れました。団リーダーとしてきついこともあったけどリーダーをしてよかったと思えました。

今日、体育大会がありました。私たち1年生にとって初めての体育大会でとても緊張していました。私が心に残っているのは、大縄跳びと綱引きです。

大縄跳びでは、女子と男子トータルで30回くらい差をつけることができ、退場した後皆でハイタッチしたり、拍手したりして喜んだのが心に残っています。

綱引きは、練習では負けたことはなかったのでとてもくやしかったです。綱引きが終わった後、先輩たちが泣き出されて、初めて「3年生は最後なんだ」という実感がわきました。

一つ一つの競技を大切に、全力でやったからこそ、とても悔しかったです。そして、先輩方が言ってくださった1つ1つの言葉が、どれも心に残っています。団体競技前の「頑張れ」、綱引き後に先輩が言っていた「このまま終わりがたくない」、気合い入れの「絶対勝つぞ」、一番心に残っているのは体育大会後の片付けをしているときに泣くのを我慢していたら青団の同じ委員会の人がしてくれた「おつかれ様」です。先輩方を優勝させることができなかった後悔の残る体育大会だっけけれど、思い出に残る良い体育大会でした。

ぼくが体育大会で頑張ったことは、応援です。ぼくは、係をやっていなかったんで、応援を精いっぱい頑張りました。

それと、ソーラン節も頑張りました。1回こけてしまったけど、今までのソーラン節の中で一番うまく踊れたと思いました。

ぼくは、初めて体育大会をして思ったことがあります。小学校の運動会と比べて、先輩たちの熱意が違うなあと思いました。先輩たちの熱意があったから青団は優勝することができたと思います。

ぼくは、先輩たちのような人になりたいと思いました。